

令和2年度 学校運営協議会（第2回）議事録

校名	府立交野支援学校
校長名	西村 誠三

開催日時	令和2年12月3日（木）10:05～11:05
開催場所	府立交野支援学校 校長室
出席者(委員)	藤田 寿夫(会長) 八尾 康典(副会長) 木下 清一(委員) 岩出 るり子(委員) 山田 末人(委員) 森近 美子(委員)
出席者(学校)	西村 誠三(校長) 大根 智大(教頭) 長田 登起夫(教頭) 清水 紀行(事務部長) 相馬 寿子(首席) 木下 達夫(首席) 西島 洋美(首席・高等部主事) 上田 悠司(小学部主事)
傍聴者	なし
協議資料	次第、資料1：学校運営協議会実施要項（改訂版） 資料2：令和2年度学校経営計画（進捗状況） 資料3：学校教育自己診断（児童生徒用、保護者用）
備考	

議題等(次第順)
<p>(1) 校長挨拶</p> <p>(2) 本年度の「学校運営協議会実施要項」の改訂についての確認</p> <p>(3) 報告 意見書提出なし</p> <p>(4) 議事 ①「令和2年度学校経営計画及び学校評価」の進捗状況について ②「令和2年度学校教育自己診断アンケート」集計結果について</p> <p>(5) 今後の予定</p>
協議内容・承認事項（説明・意見の概要）
<p>(1) 校長挨拶 新型コロナウイルス対策については、教育庁と連携を取りつつ、取りうる最大限の努力をして学校教育を進めているところ。40周年記念式典は本校PTA役員のみ出席いただいた。著名なちんどん通信社、東西屋さんに各学部をまわりながら素晴らしい芸を披露していただき好評だった。校外学習については各学年とも年に一度のみの実施とし、修学旅行は日程や行先を何度も変更しながら、保護者の皆さまや関係者に大変協力いただき、何とか大過なく実施できた。各学部とも最終学年の集大成の取組み大変ありがたく思っている。他の取組を含めて後程、説明させていただきご意見頂戴したい。</p> <p>(2) 教頭より 「学校運営協議会実施要項」の改訂についての説明。新型コロナウイルス対策のため、要項第10条の8,9,10,11について追記。今回はアルコール消毒、マスク徹底、ソーシャルディスタンスを取り、換気を行ったうえで実施している旨説明。→ 意見意義なし</p> <p>(3) 本日まで意見書の提出、投函等がないことを報告</p> <p>(4) 議事 ①「令和2年学校経営計画」進捗状況について 校長より説明 <u>安全・安心を守る力</u> ・人権意識に関わるセルフチェックシートの電子化継続実施 ・高等部で医師、看護師同行で人工呼吸器の必要な生徒が保護者の付添いなしで修学旅行を実施できた。現地USJで人工呼吸器のコンセントプラグが入らなかったのは今後の反省材料 ・インシデント報告は翌日には報告共有がなされるようになった。 ・非常用連絡手段として、新型コロナウイルス対応の際の保護者とのアンケート機能付きメールでの活用も進んでいる。 <u>授業実践力の向上</u> ・自立活動への関心・大切さを訴求。車いす電動移動化ユニットの利用や地域小への貸出 ・視線入力機器の利用状況についても増えてきている。 ・自立活動巡回指導について歩行練習や安楽な姿勢確保などの成果が上がっている。 ・新しいキャリアプランニングマトリクスについて、現在作成中 <u>協働する力の向上</u> ・チューター、メンターについて。着任の2年前は本校教員のおよそ7割が本校が初任校であった。教員が転勤時に即戦力となる力をつけるべく、学びなおしを大切にしている。</p>

- ・ノー会議デーの設定は難しいが、現在 18 回、会議がない日があり、昨年の 3 回よりは多くなっている。

#### 社会と繋がる力の向上

- ・コロナ禍における ZOOM の授業の活用。端末は今年度中に小中学部生の 2/3 に対し整備予定
- ・年明けには校内に Wifi 設備の整備予定
- ・府の「支援教育地域支援整備事業」での教材サイトデータベース刷新予定（校区内の小中高校の教職員 1500 人からアンケート集計分析中）今年度本校が幹事校。地域の先生方の役に立つための取組をすすめている。
- ・作成した学校紹介ポスターを、地域公民館等に貼りだしていただき大変感謝している。
- ・創立 40 周年に関連して「2020 カタリンピック」（小中高合同での体育的行事）の実施、交野支援学校マスコットキャラクター「カタリンさん」（児童生徒の応募の中から選定）の制定、校内の築山再生計画（子どもたちが豊かな自然を感じる学びの場として築山周回道路を今年度中に 3 分の 1 完成予定）を実施

#### 委員からの質問・意見

- ・これまでの積上げがあるのに定例会議が多い。目的は明確なのか。共有されているのか。→重複を避け連絡のみで処理したり、職員会議案件の精選等スリム化に取り組んでいる。
- 各分掌や係でポイントを絞って共通認識を持っている。今後も精選に努める。
- ・チューター制の日常について教えてほしい。
- 教科指導員以外にチューターとして先輩教員を配置。加えて、部主事も参加して取り組んでいる。
- ・修学旅行で人工呼吸器の電源コンセントが入らなかったことの詳細が知りたい。同じことが他の学校や事業所でも起こりうる事態である。
- 見た目は普通の二穴コンセント。USJ 担当者からは特別なコンセントではないとのこと。再度問い合わせをしたうえで、情報共有する。（※特別な仕様ではなく、原因不明と回答あり）

#### ② 「令和 2 年度学校教育自己診断アンケート」集計について 木下首席より集計結果を説明

##### 児童生徒アンケート結果： 10 名

全体的に肯定的意見が多いが、全問中「わからない」との回答総数は 18 個、うち 15 個が中学部生徒からの回答。特に「わからない」が多かった項目は質問への工夫が必要。また「先生に伝えたいことはありますか」の設問に「ありがとう」とあり、教員として心温まる、ありがたいものであった。

##### 保護者アンケート結果： 回収率は 54%と微増（昨年度 49%）

肯定的意見の増加項目は 21 問中 11 問。うち 10%以上大きく向上したものが 5 問。平均上昇率は 8.5%。反対に下がったものも 9 問あったがその下降率は 3.9%。否定的意見が減少したのは 11 問で、「施設設備は満足」は 38%、「進級進学時の引継ぎがなされている」は 22%、「教員間連携がとれている」は 19%、個別の支援計画活用は 14%と大きく否定的意見が減少した。一方否定的意見が増えたものも 6 問あったが大きく変動したものはなかった。以上を考えあわせると全体的には良い方向へと進んでいると捉えられるが、「障がいへの理解」や「人権を尊重している」の項目で肯定的意見が若干ではあるが減少していることは、大きな課題であり、さらに教職員一丸となって取り組んでいきたい。

##### 教職員アンケート結果： 現在、集計中、次回報告

#### 全体にわたって委員からのご意見

- ・学校紹介の広報ポスターをいただき感謝している。公民館の来訪者に見てもらっている。
- ・正門前道路向かいの宅地造成工事は延期。交野高校横の大阪ガス施設は 12 月から建物工事
- ・公民館駐車場にて 12 月 5 日から地域活性化で毎週土 8：30～12：00 で朝市が開催される。
- ・新型コロナウイルス関連について自立センターについても約 150 名の通勤、入所者も 62 名陽性者がでると夜間対応を含め大変な影響が出る。保健所とのやり取り含め毎日が緊張の連続である。また、警戒が過ぎても外出なども含め制限され利用者のストレスも大きく膨らんでしまう。
- ・枚方市は訪問看護含め限界状況。子どもの預け先がない一方で、施設は運営していいのか悩む。保護者も働きにいけない。休校になっても学校で子どもを見てもらえないのか。→校内で陽性者が出て休校中の場合はできない。
- ・チューター制は大変いいこと。2 年目以降の研修が大事。転勤後にも貢献できるはず。
- ・学校教育自己診断アンケートの教員連携と進級進学時の引継ぎ項目で否定度が随分減っているが分析を聞かせてほしい。→日々の情報共有時間確保や学部間でも年度末、年度初め 2 度の引継ぎ懇談等しっかりと取り組んできたことに合わせ、春の休校の間にも時間を充分取れたことも影響しているかもしれない。

#### 次回の会議日程

日時	令和 3 年 2 月 15 日（月）10 時～12 時 予定
会場	大阪府立交野支援学校 校長室

